

# 神奈川県の一体的実施

平成24年5月14日事業開始  
(ただし、一部事業は7月13日)

県・国等の就業支援施設が入居する横浜駅西口の横浜STビル(かながわ総合しごと館スマイルワーク)において、県の就業支援と国の職業紹介等との一体的取組みを実施

## 県

- 中高年齢者に対するキャリアカウンセリング
- 生活困窮者に対する生活支援相談
- 女性相談員による労働相談
- 女性に対するキャリアカウンセリング 等



## 国

- 中高年齢者及び生活困窮者に対する職業相談・職業紹介
- 職業能力開発情報の提供 等

### ① 事業内容

#### ○シニア・ジョブスタイル・かながわ(横浜STビル5階)

・従来のキャリアカウンセリングを中心とした就業支援に加え、住居や生活資金に関する生活支援相談を実施するとともに、国の機関であるハローワークとの一体的運用により、同じフロアで職業相談・職業紹介のサービスを新たに開始

#### ○マザーズハローワーク横浜(横浜STビル16階)

・子育てをしながら就職を希望する方などのためのハローワーク「マザーズハローワーク横浜」で、県が毎週月～木曜日にキャリアカウンセリング、金曜日に女性労働相談(うち月1回は女性弁護士相談)を新たに開始

### ② 協定・事業計画

- ・神奈川県知事と神奈川労働局長との間で協定(※)を締結
  - ・就職率等の数値目標を盛り込んだ事業計画を、神奈川県と神奈川労働局との間で策定
- ※協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

### ③ 運営協議会

- ・神奈川県職員、神奈川労働局職員をメンバーとする運営協議会を設置(神奈川県産業労働局長が会長)



県と国(神奈川労働局)による新たな連携の枠組みとして、双方のノウハウを持ち寄り、就業支援を一体的に実施し、県民サービス及び利便性の向上を実現

## (1) 実施体制

### シニア・ジョブスタイル・かながわ

(県が配置)

所長・マネージャー 2名

キャリアカウンセラー 6名(常時4名配置)

生活支援相談員 3名

(国が配置)

職業相談員 3名

### マザーズハローワーク横浜

《女性労働相談》

毎週金曜日(8:30~17:15)

毎月第1・2・3・5金曜日 1名(県が配置)

毎月第4金曜日 女性弁護士 1名(県が配置)

《キャリアカウンセリング》

毎週月~木曜日 女性カウンセラー1名

(県が配置)

## (2) 開館時間

「シニア・ジョブスタイル・かながわ」は、月~土曜日 9:30~18:00(日曜・祝日休み)

「マザーズハローワーク横浜」は、月~金曜日 8:30~17:15(土曜・日曜・祝日休み)

## (3) 事業目標と取組状況

	事業目標		取組実績
シニア・ジョブスタイル・ かながわ	就職を希望する中高年求職者の 就職率	平成25年度 22%	26.1%(10月末現在)
		平成24年度 17%	21.0%
	住居・生活支援対象者の 就職率	平成25年度 40%	—
		平成24年度 40%	57.1%
マザーズハローワーク 横浜	就職を希望する女性の就職率	平成25年度 20%	27.9%(10月末現在)
		平成24年度 20%	27.4%

# 一体的実施事業による就職成功例

## シニア・ジョブスタイル・かながわ

男性：61歳 希望職種：配管・溶接

### ① 本人のプロフィール

- ・ 中学卒業後、配管・溶接の仕事に従事。
- ・ 平成23年11月に退職以後未就職。
- ・ 資格：ガスアーク溶接技能者、高所作業運転技能者、玉掛、フォークリフト

### ② 支援内容・ポイント・経過

- ・ シニアジョブスタイルにて、本人曰く「内気な性格で、損をしてきた」との話であったが、カウンセリング過程では真面目で人柄が良い印象を受けた。
- ・ シニアジョブスタイルでは、ハローワーク相談員と話し合い、書類選考ではなく直接面接のある求人への応募を目指す方向を確認。
- ・ ハローワーク相談員は、ハローワークの求人の中から直接面接可の求人を検索。会社代表者に、先ずは本人と直接電話で話をしてもらうよう依頼し、紹介した。
- ・ その結果、好感触を得た男性は、早速翌日面接を経て採用されるに至った。

### ③ 結果

- ・ A社（東京都 従業員3人）に採用が決定
- ・ 仕事：建物金物製作及び取付工事